

インドネシア自動車用鋼板製造・販売合弁会社(KNSS) 起工式について

新日鐵住金株式会社(代表取締役社長:進藤孝生、以下「当社」と)と PT KRAKATAU STEEL (PERSERO) Tbk(以下「クラカタウ社」)の自動車用鋼板製造・販売事業の合弁会社である「PT KRAKATAU NIPPON STEEL SUMIKIN」(以下「KNSS 社」)は、このたび8月25日に、インドネシア共和国バンテン州チレゴン・クラカタウ工業団地内の工場建設地にて起工式を執り行いました。起工式には、チレゴン市長をはじめとして、インドネシア政府関係者、在インドネシア日本国大使館関係者、クラカタウ社 Ruky 監査役会会長、当社代表取締役副社長太田克彦など約180名が出席いたしました。

インドネシア自動車マーケットは中長期的にさらなる需要伸長が期待されており、防錆鋼板・高張力鋼板等への自動車メーカーのニーズ拡大も見込まれております。これに対し、KNSS 社は、連続焼鈍ライン(冷延鋼板製造用)と溶融亜鉛めっきライン(亜鉛めっき鋼板製造用)を一体化させた最新鋭自動車鋼板製造ライン「Galvanizing, Annealing and Processing Line (GAPL)」を設置することで、自動車用外板、高張力鋼板を含む高級・高品質の冷延鋼板・溶融亜鉛めっき鋼板を提供し、インドネシア自動車メーカーのニーズに的確に対応してまいります。

当社とクラカタウ社は本事業の実施により、インドネシア自動車産業のさらなる発展に貢献していく所存です。



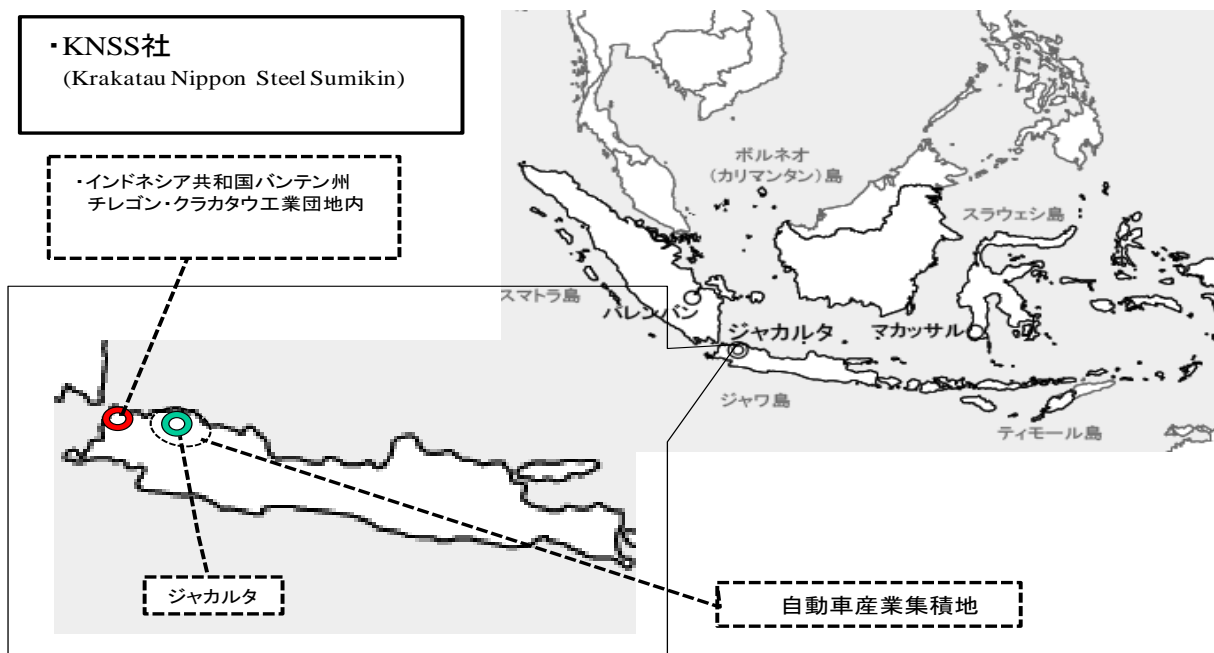
前列左から4人目より:チレゴン市長、太田当社副社長、有田 KNSS 社長、
Ruky クラカタウ社監査役会会長、青木日本大使館公使



スピーチをする太田当社副社長

[KNSS 社の概要] (正式名称: PT KRAKATAU NIPPON STEEL SUMIKIN)

- ・設立 2012年12月
- ・工場所在地 インドネシア共和国バンテン州チレゴン・クラカタウ工業団地内
- ・社長 有田直正
- ・事業内容 自動車用冷延鋼板、および(合金化)溶融亜鉛めっき鋼板の製造・販売
- ・資本金 142百万米ドル
- ・出資比率 新日鐵住金 80%、クラカタウ社 20%
- ・生産能力 48万トン/年
- ・設備投資額 約3億米ドル
- ・営業運転開始 2017年半ば(予定)
- ・従業員数 約280名(予定)



[クラカタウ社の概要(正式名称:PT KRAKATAU STEEL (PERSERO) Tbk)]

- ・設立 1971年
- ・代表者 President Director Sukandar
- ・所在地 (本社)チレゴン(ジャカルタ西 約 100km)
- ・総資産 約 26 億米ドル(2014 年実績) *インドネシア政府が株式の 80%を保有
- ・事業内容 薄板・形鋼・棒線・鋼管等の鉄鋼製品の製造・販売
- ・鋼材販売量 約 230 万トン/年(2014 年実績)

(お問い合わせ先) 広報センター TEL : 03-6867-5807、2135